

グローバルREITウィークリー

2017年7月第2週号(2017年7月10日発行)

先週(2017年7月3日~7月7日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は、主要国の金融政策動向が注視されるなか主要国・地域で全面安となり、前週末比▲1.2%となりました。

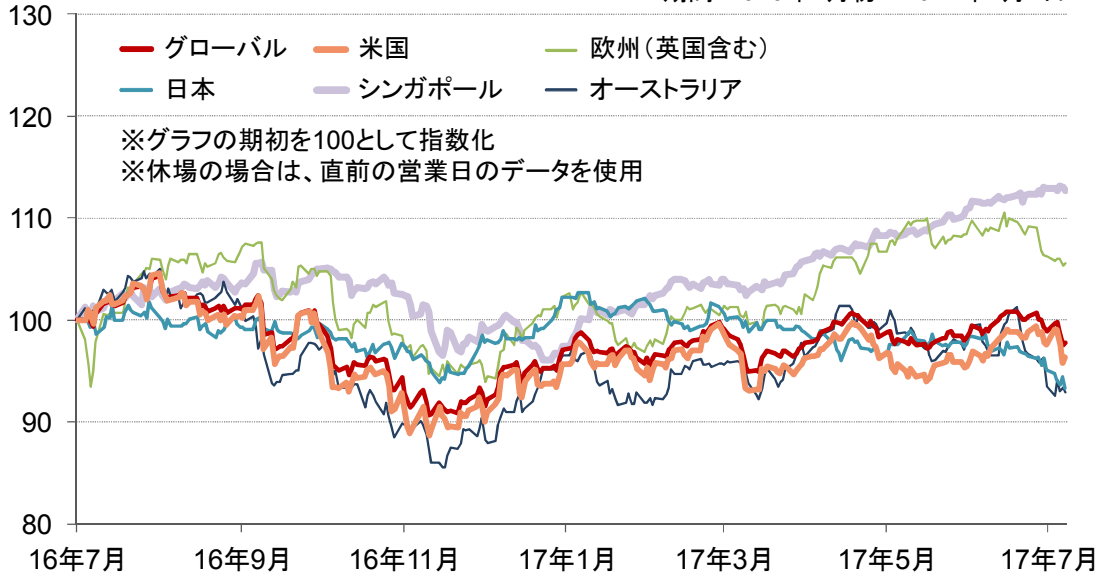
米国では、3日発表の6月のISM製造業景況指数が2014年8月以来の高水準となったことは好感されました。しかしその後、欧米中銀当局者によるタカ派的発言が注視され、世界的に長期金利が上昇基調となったことや、堅調な雇用を受けた米利上げ見通しの強まりを背景に長期金利の上昇が続くなか、REITは下落基調となりました。

欧州では、6日に6月のECB(欧州中央銀行)理事会要旨が公表され、債券買い入れの拡大に関する文言が削除され、量的緩和の縮小観測が高まったことなどから、長期金利が上昇するなか、REITは軟調となりました。

日本では、2017年分の路線価(1月1日現在)が3日に発表され、都内の一部地価がバブル直後の高値を超えるなど、不動産市況への過熱感の高まりや個人投資家などの警戒売りなどを背景に、REITは下落しました。

各国・地域のREIT価格の推移

期間:2016年7月初~2017年7月7日



※信頼できると判断したデータをもとに、日興アセットマネジメントが作成

各国・地域別のREIT市場および為替の動き

▶7月7日時点(1週間前=6月30日、3か月前=4月7日、6か月前=1月7日、1年前=2016年7月7日、3年前=2014年7月7日)なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	3年
グローバル	512.68	▲1.2	▲1.1	▲1.0	▲1.6	24.4
米国	1,194.24	▲1.3	▲0.9	▲1.4	▲3.3	24.1
カナダ	942.46	▲1.1	▲2.3	1.8	▲0.9	20.4
欧州(ユーロ圏)	681.06	▲0.9	1.9	3.1	7.4	21.9
英国	83.22	▲0.4	▲1.9	2.4	16.9	18.3
日本	366.70	▲1.9	▲5.5	▲9.1	▲6.5	14.8
香港	673.16	▲0.5	6.9	13.7	14.5	60.1
シンガポール	565.97	▲0.2	5.7	12.5	11.1	23.3
オーストラリア	646.44	▲0.7	▲5.8	▲3.8	▲8.0	38.9

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	3年
米ドル	113.89	1.4	2.5	▲2.6	13.0	11.8
カナダ・ドル	88.46	2.0	6.8	0.1	14.1	▲7.2
ユーロ	129.96	1.2	10.5	5.2	16.6	▲6.2
英ポンド	146.82	0.2	6.8	2.2	12.9	▲15.8
香港ドル	14.49	0.7	1.0	▲4.0	11.6	10.3
シンガポール・ドル	82.36	0.7	4.1	1.4	10.3	0.8
オーストラリア・ドル	86.60	0.3	4.1	1.4	14.9	▲9.3

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

▶当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。

各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。